

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

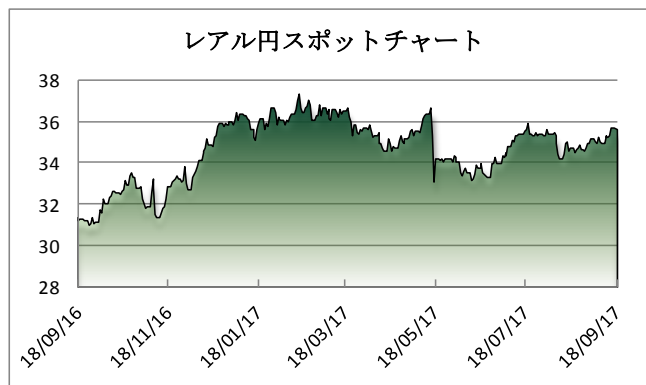
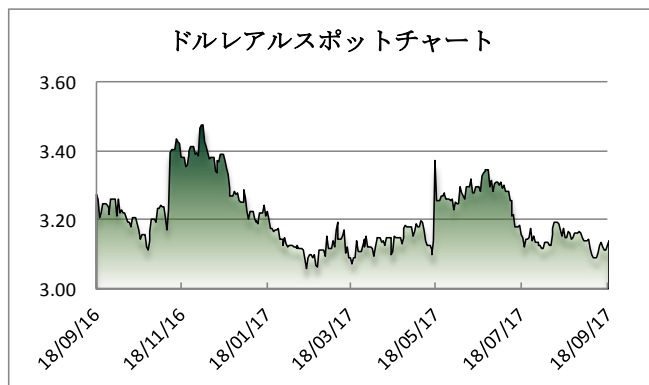
昨日のドルリアルスポット相場は、リアル売りが優勢の展開となり、3.13台半ばまで再びリアル安が進行した。一方、ボベスパ指数は為替とは反対に上昇トレンドが継続しており、6月からの上昇率は約25%に到達している。Janot検事総長によるTemer大統領に対する2回目の起訴はマーケットに既に織り込まれていたことに加え、議会で再び否決されると予想されていることから、影響も今のところ限定的。最高裁は20日に起訴内容が有効かどうかを審議した後、正式に承認された場合は下院での審理に移行する。なお、同大統領はJanot検事総長の後任人事として既にRaquel Dodge氏を指名。同氏は(Janot検事総長とは異なり)現在の政権に友好的であると考えられていることも、株式の上昇を後押ししている。Meirelles財務相が率いる経済チームは年金改革法案の早期票決に自信を示しているが、Estado紙が報じているところによると、政府は票決の期限として年後半ではなく、2018年5月を展望している模様。大方の市場参加者は「少なくとも年内12月末までには実施される」との見方を強めていることから、来年に先延ばしされた場合、ブラジル資産は一時的にネガティブな反応を示す可能性が高い。

ブラジル中銀が昨日公表した週次レポート(FOCUS)によると、年末の政策金利Selicの見通しは7%で維持されたものの、2018年については7.25%から7%へ引き下げられた。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月15日	9月18日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
リアル	対ドル	BRL	3.1104	3.1362	0.83%	-1.67%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.63	35.56	-0.20%	3.52%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.7207	3.7502	0.79%	-0.22%	3.2289	3.8222
円	対ドル	JPY	110.83	111.57	0.67%	1.77%	107.32	118.60
	対ユーロ	JPY	132.42	133.35	0.70%	3.26%	114.85	134.17
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	74,657	75,990	1.79%	11.28%	76,404	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	179.00	178.03	-0.54%	-12.94%	281.62	176.49
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9.79	9.78	-0.10%	-2.69%	11.77	9.71
DI Future Jan18 (金利先物)		%	7.61	7.59	-0.33%	-7.39%	11.51	7.58
3 Months US Dollar Libor		%	1.3239	1.3239	0.00%	0.75%	1.3239	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	184.05	183.73	-0.17%	3.50%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。